

キャリアメッセージを終えて

去る11月9日、キャリア教育推進のため、第一線で働いておられる方々の話を直接聞く機会を与えて頂きました。当日、懇話会執行部のみなさんや1年役員の方々にも会場責任者として参加していただき、ありがとうございました。中学生を取り巻く多くの大人の善意により今回の企画が行われました。改めてお礼申し上げます。

どの講座も大変興味深く、貴重な時間になったようです。中には将来の自分を考えたと同時に、今の自分を考えるきっかけになった人も多かったと思います。今日、明日、明後日・・・が未来へとつながります。日々の取り組みを一つ一つ大切にしていきましょう。



お話の中でたくさん出てきたのが「コミュニケーション力」についてだったように思います。一人でやるような仕事でも同僚とのコミュニケーションがとても重要だったり、相手を思いやることが大切だったり、今の学校生活そのもののような気がします。学校生活の様々な場面で協働し、前に進んでいく経験が将来につながっているのだと思います。

ホストファミリーを経験して

ぼくはホストファミリーで文化や言語が異なると人と接することができました。文化や言語が異なると難しい場面もありました。一番難しかったのは会話です。今知っている英語だけでは、あまり会話ができませんでした。また食文化が異なるので、日本食が相手の口に合わないこともありました。しかし、イギリスについて少し学べたり、ふだんとは異なる英語をまじえた生活ができたのでよかったです。

(杉村優太くん)

受け入れに対して不安はあったけれど、すぐに打ち解けていって楽しい時間を過ごせました。もう一度このような機会があれば、ぜひ受け入れを希望したいと思いました。

(佐々木柚葉さん)

英語が伝わるのかな…と不安に思いながら受けたホストファミリーでしたが、自分の知っている単語を組み合わせると、英国の方にも伝わって、自分で考えて会話することの大切さを知りました。この経験を通して、「英語」の重要さを改めて感じることができ、もっとスムーズにコミュニケーションができるようになればいいなと思いました。

(山根佑生くん)

ホストファミリーという体験は初めてでしたが、言葉が伝わるのかとまどいがありました。ジェスチャーなどで何とか伝えることができました。この文化交流では自分の知らないイギリスのことが知ることができ、とても勉強になりました。この経験をふだんの生活にも生かしていけたらいいです。

(小林 静くん)

